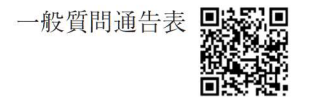


質問した事項

9人の議員の一般質問を紹介します。掲載しきれなかったほかの質問は、深川市議会YouTubeチャンネルや一般質問通告表で御覧いただけます。



深川市議会
YouTube
チャンネル



一般質問通告表

■大前 昭代 議員…08

- ・利用しやすい子育て支援を
- ・市立病院待ち時間を短縮する工夫を

■太田 幸一 議員…09

- ・国土交通省の検査体制
- ・ロシアのウクライナ侵攻について

■田畑 陽美 議員…10

- ・自主防災組織等の取組状況
- ・市民参画によるまちづくりの推進を

■近沢 弘幸 議員…10

- ・企業誘致のさらなる推進を
- ・果樹農家の後継者対策について

■北名 照美 議員…11

- ・核兵器等に対する市長見解
- ・戦時中の朝鮮人やタコ部屋の実態は

■小田 雅一 議員…12

- ・市長の市政執行について
- ・令和4年度における除排雪の状況は

■辻本 智 議員…12

- ・食と地産地消の条例制定を
- ・包摂型社会の実現に市民憲章の検証

■松本 雅祐 議員…13

- ・音響式信号機を設置推進を
- ・男性トイレにサンタリーボックスを

■山本 時雄 議員…14

- ・落雪等の事故防止対策を
- ・国道12号の4車線化に向けた対応を



おおまえあきよ
大前昭代 議員
「民主クラブ」

利用しやすい子育て支援を SNSの相談窓口を研究



深川市立病院H.P



深川市立病院

Q 子育て中の親は、育児に不安を抱えながらも忙しい毎日を過ごしている。休憩時間の確保や不安解消のため、時間の制約を受けずにLINEを使って育児相談を受けられる取組について考えを伺う。

A 忙しい毎日を過ごしている子育て中の親が、時間を気にすることなく、気軽に利用することができ、SNSを活用した子育て相談等の取組の必要性は認識しています。近年、SNSを活用した情報発信が増えていることも踏まえ、今後、個人情報等に関する取扱いの課題等も考慮しながら、SNSを活用した子育て

支援に関する相談窓口の開設について、十分研究していきます。

市立病院待ち時間を短縮する工夫を

Q 市立病院の内科診療における待ち時間は特に長い。内科、消化器科、循環器科、呼吸器科で共有使用しているプリンターを各診察室に配置することで、待ち時間の短縮につながると思うが考えを伺う。

A 市立病院では、診療に係るペーパーレス化を推進しており、現状、電子カルテによって患者への説明を行っています。ただし、印刷が必要な書類もあり、血液検査の結果表は自動的に各科外来に事前出力される仕組みとするなど、待ち時間の短縮に努めています。今後、改めて診察中の印刷物の用途等を確認するとともに、医師・看護師とも十分協議を行いながら、少しでも外来診療が円滑に進むよう研究していきます。

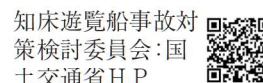


おおたこういち
太田幸一 議員
「新政クラブ」

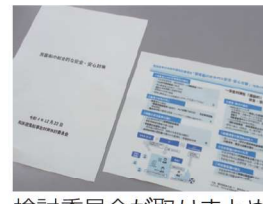
国土交通省の検査体制 国等が安全対策強化を実施

Q 知床遊覧船事故の原因として、船倉を区切る隔壁の穴から水が浸入し水没につながったことや、通信手段に不備があることなどが指摘され、国の検査に甘さがあったと捉えているが、市の見解を伺う。

A 知床遊覧船事故対策検討委員会において、令和4年12月22日に旅客船の総合的な安全・安心対策が取りまとめられました。本市としては、この対策に基づき、国において船舶の安全基準の強化、監査・処分強化、船舶検査の実効性の向上等の取組を適切に実施いただくとともに、二度と同様の事故が繰り返されない



知床遊覧船事故対策検討委員会：国土交通省H.P



検討委員会が取りまとめた安全対策

よう、事業者においても安全管理規程の対応が適切に講じられることが重要と考えています。

ロシアのウクライナ侵攻について

Q 国連の常任理事国であるロシアはウクライナに侵攻し主権を侵害した。来年開催のパリオリンピックへの参加は難しいだろう。ウクライナへの侵攻について、平和行政を推進する市の見解を伺う。

A 令和5年2月14日に深川市が加盟する平和首長会議において、ウクライナ侵攻から1年が経過するに当たっての平和首長会議共同アピールが発出され、2月24日の国連総会緊急特別会合では、ロシア軍に即時撤退を求める決議が採択されました。非核平和都市宣言をしている深川市としては、今後世界各国があらゆる外交努力を尽くすとともに、日本政府が平和的解決に向けて必要な措置を講じることが重要と考えています。



たばたはるみ 議員
「民主クラブ」

自主防災組織等の取組状況 防災訓練や防災教室を実施

行政における消防・防災力の強化と並行し、地域住民による自主防災組織の育成が重要とされている。災害発生時、慌てず行動するために必要な実践型の訓練や勉強会等、これまでの取組状況を伺う。

行政における消防・防災力の強化と並行し、地域住民による自主防災組織の育成が重要とされている。災害発生時、慌てず行動するために必要な実践型の訓練や勉強会等、これまでの取組状況を伺う。

市民参画によるまちづくりの創意をまちづくりに生かすため、市民との協働を一層推進するとともに、イベントや研

修会、各種委員会への市民の参画状況を把握することで課題等が見えてくると思うが、市の考えを伺う。

ウハウウの継承等にも影響が出ていると考えられます。市としては、引き続き各種行事を企画する団体等への支援を行い、多くの市民参画につなげるとともに、市長への手紙等の既存の方法に加え、LINEなど新たなツールを活用した市民の意見を伺う取組も模索します。

自主防災組織の設立について：市HP



段ボールベッドの組立ての様子



ちかざわひろゆき 議員
「公政クラブ」

企業誘致のさらなる推進を 深川市の優位性をアピール

平成24年から開始した企業立地優遇制度により、27年以降、新規に5社が広里工業団地に進出した。さらに企業誘致に注力し、人口増加や雇用確保を図る必要があると考えるが、市の取組を伺う。

等の増設が増えつつあり、企業誘致の取組が雇用の創出、さらに地域経済の活性化につながっていると考えます。現在、数社から本市への進出に関する問合せや相談を受けている状況にあり、引き続き助成制度の活用をはじめ、交通アクセスの良さや豊富な農畜産物等の優

位性をアピールするなどして、企業誘致及び既存企業への支援を積極的に進めます。

製造・販売を行っている。産地を維持するため、後継者の確保が急務となっているが、市の考えを伺う。

会、果樹協会等、関係団体とも綿密な連携を図りながら新規就農者の技術習得に向けた取組を推進します。また、就農に係る国の各種支援金事業を有効活用するほか、農業を志す地域おこし協力隊の活用も検討するなど、引き続き担い手の確保・育成に努めます。

企業立地のご案内：市HP



市内リンゴ園



きたなてるみ 議員
「日本共産党」

核兵器等に対する市長見解 憲法の平和主義を堅持

ロシアがウクライナを軍事侵攻し1年が経過した。評論家の加藤周一氏は、平和を望むなら戦争の準備ではなく、平和の準備が必要と述べた。核兵器廃絶、憲法第9条に対する田中市長の見解を伺う。

議決定し、現在は敵基地攻撃能力の保有や防衛費増額について議論されています。非核平和都市宣言をしている深川市としては、憲法第9条は尊重され遵守されるべきものであり、核兵器の廃絶等の平和主義の精神がしっかりと堅持されることが重要と認識しており、引

き続き国会等における議論や、その動向を注視していかなければならないと考えています。

られた。はるかなる海峡等の文献が残されているが、当時の実態を教え伝えていくことが必要ではないか。

なく、詳しい実態の把握は困難です。また、これまで市民の皆さんから問合せや学習機会の要望もないため、現時点では、学習の場の設定や周知の考えはありませんが、紹介いただいた文献等を郷土資料の収集等に活用できるかどうか、今後研究してまいります。

非核平和都市宣言：市HP



非核平和都市宣言記念式



おだまさいち 議員
小田雅一 議員
「公政クラブ」

市長の市政執行について 新たな施策も取り入れる

◎ 田中市長は、人はまちの宝物と考え、人に優しい施策に取り組みとしているが、それはどのような施策か。また、市民の声を聴くことや市民への情報発信は大切である。市長の市政執行の考えを伺う。

◎ 田中市長は、人はまちの宝物と考え、人に優しい施策に取り組みとしているが、それはどのような施策か。また、市民の声を聴くことや市民への情報発信は大切である。市長の市政執行の考えを伺う。

◎ 田中市長は、人はまちの宝物と考え、人に優しい施策に取り組みとしているが、それはどのような施策か。また、市民の声を聴くことや市民への情報発信は大切である。市長の市政執行の考えを伺う。

◎ 田中市長は、人はまちの宝物と考え、人に優しい施策に取り組みとしているが、それはどのような施策か。また、市民の声を聴くことや市民への情報発信は大切である。市長の市政執行の考えを伺う。

◎ 田中市長は、人はまちの宝物と考え、人に優しい施策に取り組みとしているが、それはどのような施策か。また、市民の声を聴くことや市民への情報発信は大切である。市長の市政執行の考えを伺う。

令和5年度市政の方針:市HP



除排雪作業の様子



つじもと さとし 議員
辻本 智 議員
「モ・レラ(静かな風)」

食と地産地消の条例制定を

先進事例を踏まえ研究する

◎ 学校給食における地元野菜使用率が低下し、令和3年度は深川産ジャガイモ・アスパラの使用実績もなく、生産者との体制構築が必要である。食育推進と地域内経済循環に係る条例制定の考えを伺う。

◎ 学校給食における地元野菜使用率が低下し、令和3年度は深川産ジャガイモ・アスパラの使用実績もなく、生産者との体制構築が必要である。食育推進と地域内経済循環に係る条例制定の考えを伺う。

◎ 学校給食における地元野菜使用率が低下し、令和3年度は深川産ジャガイモ・アスパラの使用実績もなく、生産者との体制構築が必要である。食育推進と地域内経済循環に係る条例制定の考えを伺う。

◎ 学校給食における地元野菜使用率が低下し、令和3年度は深川産ジャガイモ・アスパラの使用実績もなく、生産者との体制構築が必要である。食育推進と地域内経済循環に係る条例制定の考えを伺う。

◎ 学校給食における地元野菜使用率が低下し、令和3年度は深川産ジャガイモ・アスパラの使用実績もなく、生産者との体制構築が必要である。食育推進と地域内経済循環に係る条例制定の考えを伺う。

深川市民5つの誓い:市HP



深川市民5つの誓い



まつもとまさひろ 議員
松本雅祐 議員
「令和公明クラブ」

音響式信号機の設置推進を

公安委員会へ要望書を提出

◎ 視覚障がい者が安心して横断歩道を渡るためには、信号機が青になったことを誘導音で知らせる音響式信号機が有効であり、市内の交通量が多い交差点への設置が急務であるが、市の対応を伺う。

◎ 視覚障がい者が安心して横断歩道を渡るためには、信号機が青になったことを誘導音で知らせる音響式信号機が有効であり、市内の交通量が多い交差点への設置が急務であるが、市の対応を伺う。

◎ 視覚障がい者が安心して横断歩道を渡るためには、信号機が青になったことを誘導音で知らせる音響式信号機が有効であり、市内の交通量が多い交差点への設置が急務であるが、市の対応を伺う。

◎ 視覚障がい者が安心して横断歩道を渡るためには、信号機が青になったことを誘導音で知らせる音響式信号機が有効であり、市内の交通量が多い交差点への設置が急務であるが、市の対応を伺う。

◎ 視覚障がい者が安心して横断歩道を渡るためには、信号機が青になったことを誘導音で知らせる音響式信号機が有効であり、市内の交通量が多い交差点への設置が急務であるが、市の対応を伺う。

交通信号機についての意見箱:北海道警察HP



音響式信号機

掲載以外の質問項目

質問内容は、深川市議会YouTubeチャンネルやホームページの一般質問通告表で確認できます。

深川市議会
YouTube
チャンネル



一般質問通
告表



■大前 昭代 議員

- ・眠育について
- ・潜在保育士の掘り起こしについて

■田畑 陽美 議員

- ・まちなか賑わい創出事業について
- ・ジェンダー平等に向けた考えについて

■近沢 弘幸 議員

- ・新型コロナウイルス感染症の今後の対応について
- ・農政について
- ・新庁舎建設工事の進捗状況について

■北名 照美 議員

- ・日本の先住民族であるアイヌ民族について
- ・深川市の基幹道路開削の礎となった当時の囚人労働者について
- ・ジェンダー平等について
- ・朝食を食べていない児童・生徒及び子ども食堂について
- ・市立病院診療放射線課職員の異動問題について
- ・拓殖大学北海道短期大学、市立高等看護学院、深川医師会附属看護学院、深川西高校、深川東高校、クラーク記念国際高校の学生・生徒について
- ・生活保護行政について

■小田 雅一 議員

- ・農業担い手の育成について

■辻本 智 議員

- ・市長の市政執行方針について
- ・市有林と学校林の有効活用について

■松本 雅祐 議員

- ・これからの深川市のビジョンについて
- ・物価高騰に対する支援の考えについて
- ・市内公立高校の2校存続に向けた取組について
- ・除排雪について



やまもとときお
山本時雄 議員
「令和公明クラブ」

落雪等の事故防止対策を

啓発により事故防止を図る

◎ 今年に入り、市内では、大雪の影響による屋根からの落雪で、高齢者2人が死亡する事故が発生した。家庭訪問やチラシ配布による啓発等、落雪等の事故防止対策の取組について、市の考えを伺う。

◎ 市内巡回、ホームページや広報紙での注意喚起を行っており、令和5年2月に落雪による死亡事故が起きた際は、注意を促す市長メッセージをホームページで発信したほか、市内スノーパールの入り口で、深川警察署との合同による啓発チラシの配布を行いました。今後も

降雪状況や気温の上昇等も考慮し、少しでも事故が減るよう、引き続き啓発活動に取り組みます。

◎ **国道12号の4車線化に向けた対応を**

◎ 国道12号は、高速道路での事故や災害、降雪等による通行止めが発生した際の迂回路となるほ

か、地域の生活に欠かせない主要な幹線道路である。国道12号の4車線化に向けた、市の考えを伺う。

◎ **国道12号の4車線化**

◎ 国道12号の4車線化は、交通量や混雑度、走行速度などが国で定める基準に達していないため、難しいと説明を受けています。市としては、国が

行う交通安全対策等の局所的な事業実施の積み重ねにより、4車線化に少しでも近づけることも手法の一つとして、引き続き国道12号の4車線化に向けた計画的な整備等について、関係機関への要請活動を行い、音江地区を含めた市内の交通の確保に努めます。

除雪中の事故防止について：市HP



国道12号の道路改良状況（一部車線の増）